

---

# レッツもしもシリーズ (ポケモンエメラルドパロディ)

風凧凧

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

レッツもしもシリーズ（ポケモンエメラルドパロディ）

### 【Nコード】

N4177H

### 【作者名】

風凧凧

### 【あらすじ】

なんかジムリーダーとか四天王とかが団体で旅行に行くらしいです。

もしもジムリーダーとか四天王が団体で旅行に行ったら。(前書き)

これは人物を主な観点とした二次創作です。コメディ要素が多分に含まれているので、読むときは自己責任でお願いいたします。

もしもジムリーダーとか四天王が団体で旅行に行ったら。

二次創作につき。

本作は「ポケットモンスターエメラルド」（ゲームですよ）の  
パロディです。

お読みになるのは自己責任でお願いします。

特にチャンピオンとかえらいことになってます。

男性キャラ壊滅ぎみです（性格とか。）

そんなかつ飛びでよろしければ読んでやってくださいな。

「もしホウエン地方のジムリーダー＆四天王＆その他著名人がいつ  
しよに旅行に行ったら。」

フウ「わ〜い」

ラン「わ〜い」

フウ「旅行」

ラン「旅行」

なかよく並んで席に着いたフウとランが楽しそうに言っている。

ナギ「やっぱり一番はしゃいでいるのはフウとランみたいですねえ……流石子どもです、元気がいい」

アスナ「わーい旅行ー！ー！ー！ー！ー！ー！ー！」

ナギ「わっちよつとアスナさん落ち着いてください！まだバスに乗ったばかりですよ！空港もかなり先！」

アスナ「えっ！あ……そうでしたっというかそうだったな……おじいちゃんのをあとを継いで立派なジムリーダーになるって決めたのに！こんなんじゃないいけない！！そうだ頑張るんだ私！」

なんかこぶしを固めて気合を入れ始めたアスナ。

テッセン「若いもんはええなあ。ワシなんかほら、腹も出たし背も縮んだし歳とつたし。あんな元気はないなあ」

センリ「ダメなオツさんトリプルですね」

テッセン「そーそー三連発……って何言わせてんだお前もオツさんの仲間入りの年頃じゃねえかアアアア！何冷静に他人のフリしてんだコラア！！！」

ツツジ「怖いですよテッセンさん」

センリ「わたしだつて愛しい妻と可愛い娘を残して旅行来てるんです！！今年の夏は家族で行きたかったのに！何ですかこの行軍！もうすでに壊れてるっていうかなんか大事なものの停留所に忘れてきてませんか？！」

トウキ「まあまあお二方そのへんで……おやツツジちゃん、バスの中でもお勉強？」

ツツジ「ええ。少しでも早く少しでもいいジムリーダーになりたいですから」

トウキ「偉いなー！ところで俺、旅先でもうマジサーフィンするつもりなんだけど、楽しみだなー！」

ナギ「ねえ、行き先に海ってあったっけ……」

ツツジ「……山だったような気がしなくもないと言いますかね」と

「どうか……」

ラン「ロープウェイでサーフィンするのもトウキさんにはいい経験になるかもヨ！」

さりげなくひどい感じの会話でそろそろバスを降ります。

アダン「ミーは旅先でブティックに立ち寄るつもりなのです」

プリム「あら偶然。わたくしもですわ」

アダン「なんとそれは。美しいアナタに私が素敵なお服を見立ててさしあげようではないですか」

空港のロビーを歩きます。

センリ「カゲツくん……きみその格好ちょっと派手すぎやしないかい……？」

カゲツ「そうですか?! シャツ(赤)に黒を合わせて、いつもより抑えた感じにしてみましたけどな」

ナギ「ねえフヨウ……いつものチューブトップ(的なアレ)を着ていないのは喜ばしいことだけど、代わりがなんでよりもよってアロハシャツ」

フヨウ「いいじゃないの休暇ってカンジで。ていうかアロハって花柄でしょ? ホウエン地方のみんなの名前って植物とか花とかから取ってるのが多いらしいから」

ナギ「そう言われればそうだけどソレどっから聞いたの」

フヨウ「『ポケモンエメラルド完全攻略』ってサイトの『詳細データ集』ってとこで見た」

センリ「リアルな話するなそこオオ!!」

ツツジ「……なにせカゲツさんとフヨウさんの派手コンビの横には居づらいですね」

フウ「訳もなく同感ですネ」

ラン「同館ですネ」

ナギ「……ラン、変換ミスしてるよ」

広いロビーのどまんなかをズンズン歩いてる人発見。

どーやら別ルートで空港に来たチャンピオンとその他のよう

です。

ミクリ「どうだいダイゴ？風がわたしたちをブリリアントな旅へと誘っているようじゃないか？おっと」『どうだいダイゴ』ってハッハ！シャレじゃないよ断じて！」

ダイゴ「楽しそうだねミクリ」

ミクリ「だって空がこんなにも晴れ渡っていて、落ち着いてなどいられるかい？！実に最高のフライト日和だね。これもわたしの日頃の行いが良いせい……っ」と

ダイゴ「……何さりげなくそんなこと日記につけてんだ。

ジムリーダー＆四天王組がそろそろ着く時間だな。 (主人公：

女の子の名前) ちゃんは大丈夫なのかい？」

ミクリ「大丈夫って何が？」

ダイゴ「……まあいずれ分か」

ジムリーダー組が到着。ミクリとダイゴの横にいる主人公を見つけたらしく、センリが大爆走してくる。

センリ「 (名前です) じゃないか！！どうしたんだいこんな所まで！！パパを見送りに来てくれたのかい？！ああそれともパパの旅についてきてくれるとか？！もしそうなら大歓迎だよこれからこのメンバーで飛行機に乗ってキャンプすることとか考えるとね溜息が出て出て止まらなくて！！！」

トウキ「き、キャンプ？！……はははセンリさん、もちろんそのキャンプは海の近くでのキャンプなんでしょうね。そう、海！！俺は絶対サーフィンしますからねっーかム口の海がめっちゃ狭いんですけどどう思います？」

アダン「キュアンプですと？！ミーはそんな寝心地の悪そうなテントなどには決して泊まりませんぞ！宿泊するのであればホテルグランド××のスイートルームで……」

ゲンジ「俺はどこでも寝られるから別にどーでもかまわんが」

センリ「ねー、一緒に行こうよー旅行ー」

.....

【あとがき】

ラストに何かオチがあると思われた方にとりあえず謝つときます。  
これで終わりです。

反応とかしてくださったら続き書くかもですが。。

何せ初心者だもんなあ。( あっちょつと言いつた )

しかしホウエンはホントにキャラ濃い(ですよね?) あとじじ率も高め。

ほとんど自己満足ですが、それぞれのキャラの私的性格を書かせていただいて終わりたいと思います。ここは本当に苦手な方自主回避してください。

ツツジ：冷静天然さん。弱冠ツツコミ。ジムリーダーの中では一番勤勉そうな女の子って感じ。

トウキ：海を愛してやまない半パン青年。前シリーズくらいでは短パン小僧だったかもですね。

テッセン：豪快さがウリのおっちゃん。本作ではキレ役になっていただきましたー。まだまだ元気ですね。「おっさん」を「オッさん」と表記するのは『銀魂』の影響がないわけでもないことをここに暴露しておきます。



センリ：愛妻家で子煩悩。ぶっちゃんけ親バカで夫バカ。エメラルドを女の子でプレイしたクチなので、「娘がどんどん離れていつちゃんよメソメソ」みたいなイメージになってしまった。なぜだ。

アスナ：情熱が空回りぎみの女の子。必死で頑張るけどやっぱり理想に届かなくてしょげてる感があります。まあ、可愛いから許すよ！ナギ：ツツジに比べて、より丁寧なツツコミ姉さん。ヒワマキで慕われてそうだよ。あのコスチュームの謎は深いが。

フウ&ラン：シンクロさせると楽しそう。デザイン可愛くて好きだし。ただ、ジムでの戦闘モードでどっちがどっちだか分からなくなることも多々。

アダン：シンオウのメリツサより言葉が乱れてるわけでもないのでも書きづらかった……あんまり話しかけたことないし。好きな色は青なんだろうーか。

カゲツ：元不良らしいですね。ウトラセブンみたいな髪のおんちゃん。アブソルとザングース欲しいわー。

フヨウ：本作では「チューブトップ」としましたが、彼女の場合「ブラ」とか「サラシ」でもいいような気がする（フヨウファンの方いらしたらすみません）。うちのマイナン強化月間に、サマヨールの「じしん」に何度やられたことか……。

プリム：雪の女王って感じの女性。あの髪形はどーやって作るのか教えてもらいたい（参考までにね）

ゲンジ：口数少なそうだから、と本作でのセリフが取ってつけたような一個のみというかわいそうなおっちゃん。あの口ヒゲになぜか懐かしさを覚えずにはいられない。

ミクリ：キャラ濃い人多いからもっと濃くしよう、ってそれだけであんな有頂天ナルシーになってしまった人。もし会えたら謝るときたいですね反省も後悔もしてないけど。

ダイゴ：この人がさすらってるからルビサファやめてエメラルドユーザーになったと言っても過言でない愛すべき人。しかし彼を倒すのは言うに言われぬ楽しさがあります。「りゅうせいおのたき」奥

にいるダイゴをすでに何回もノリノリで倒させていただきましたし。  
主人公：女の子派です。まあ単に自分が女だからってのもあるんで  
すが、フィールド画面で走るを髪が揺れるのが可愛すぎる。ホウエ  
ンは温暖なせいかな、キャラが全体的に露出度高くていいわー（おい）

最後に、ここまで読んでくださりありがとうございました〜！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4177h/>

---

レッツもしもシリーズ（ポケモンエメラルドパロディ）

2010年10月13日13時24分発行